

小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

(前期計画 平成17年度～平成21年度)

**【平成20年度事業実績】**

# 小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

## ◆【平成20年度事業実績】 (前期計画 平成17年度～平成21年度)

### 事業実施区分

◎ 新規	○ 拡大・拡充	● 継続	× 廃止・実績なし等	－ 検討中等	◇ その他
------	---------	------	------------	--------	-------

基本方針(1) 地域における子育て支援の推進

【基本施策 ア 地域における子育て支援サービスの充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
1	一時保育事業	◇ 実施保育所の拡大	保護者のパート勤めや病気、冠婚葬祭、育児疲れの解消などの理由により、一時的な保育サービスを実施	● 【実施状況】 認可保育所2か所 (民間2か所) 認可外保育施設7か所	4,056	● 【実施状況】 認可保育所2か所 (民間2か所) 認可外保育施設7か所	4,379	● 【実施状況】 認可保育所2か所 (民間2か所) 認可外保育施設7か所	3,984	● 【実施状況】 認可保育所2か所 (民間2か所) 認可外保育施設7か所	4,135			子育て支援課	1
2	放課後児童健全育成事業	◇ 障がい児の受け入れ施設の拡大 ◇ 開所時間の延長 ◇ 学校行事振替休日等の開設 ◇ 土曜日・夏・冬・春休み のみの児童の受け入れの検討 ◇ 校区外(未設置校)児童 の受け入れを新設 ◇ 4～6年生の受け入れ拡大 の検討(障がい児のみ)	放課後に帰っても保護者が仕事などで家庭にいない子どもを学校の余裕教室などで預かり、遊びなどを通して生活習慣を養うとともに、子どもの安全を図るため、放課後児童クラブを市内小学校28校のうち25校及び余市養護学校の児童を対象に実施(17年度に堺小中学校、19年度は市内小学校27校のうち25校及び余市養護学校、平成20年度より小樽養護学校の児童を対象に実施) 特別支援学級児童の受け入れ(開設全校対象)	● 小学校25校と余市養護学校の児童を対象(23か所で開設) 登録児童数 534人 (※別表1)	68,123 9,335 3,778	● 小学校24校と余市養護学校の児童を対象(24か所で開設) 登録児童数 553人 (※別表1)	69,304 8,854 3,779	○ 小学校25校と余市養護学校の児童を対象(25か所で開設) 登録児童数 583人 (※別表1)	70,711 9,094 3,779	○ 小学校25校、小樽養護学校と余市養護学校の児童を対象(26か所で開設) 登録児童数597人 (※別表1)	76,404 9,094 3,698			生涯学習課 子育て支援課 助産女性センター	2
3	幼稚園の保育サービス	◇ 実施幼稚園の継続の要請	園児数・保育料などの実態調査を実施	● 私立幼稚園17か所	-	● 私立幼稚園16か所	-	● 私立幼稚園16か所	-	● 私立幼稚園16か所	-			学校教育課	3
4	母子訪問指導事業	◇ 事業の継続	出産をひかえた妊婦の健康管理や出産後の母の育児不安軽減を図るため、支援が必要な家庭を継続的に訪問し、相談・指導などを実施	● 延べ998件 (※別表2)	2,465	● 延べ983件 (※別表2)	2,547	● 延べ904件 (※別表2)	2,503	● 延べ911件 (※別表2)	2,591			保健所	4
5	ファミリーサポートセンター事業	◇ ニーズや民間が行っている同種事業の調査	「育児の援助を受けたい人(依頼会員)」と「育児の援助を行いたい人(提供会員)」が、お互いに地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業の検証	-	-	-	-	-	-	-	-			子育て支援課	5
6	病後児保育(施設型)	◇ 医療機関との協議	保育所に通っている子どもなどの病後時(病気回復期)に、看護師や保育士が病院など施設の専用スペースで一時的に行う保育サービスについて、医療機関との協議を実施	-	-	-	-	-	-	-	-			子育て支援課	6
7	地域子育て支援センター事業	◇ 育児についての相談指導	電話、メール、面接での子育て家庭に対する相談を実施	● 「げんき(奥沢)」24件 風の子(赤岩) 8件	2,698	● 「げんき(奥沢)」15件 風の子(赤岩) 9件	2,660	● 「げんき(奥沢)」81件 風の子(赤岩) 15件	2,665	● 「げんき(奥沢)」50件 風の子(赤岩) 6件	2,605			子育て支援課	7
8	子育てサークル等の育成・支援	◇ 事業の継続と充実 ◇ 公共施設を活用したサークル活動スペースの提供	子育てサークル代表者会議の開催、「親子であそぼう！」等の育成カリキュラムの実施、子育てサークルへの出張活動や物品貸出の実施など子育てサークルの育成・支援を実施 小学校の放課後児童クラブ室を活用し、育児サークルに対し活動場所を提供	○ (※別表3-1)	-	○ (※別表3-1)	-	● (※別表3-1)	-	● (※別表3-1)	-				8
				× 活用実績なし	-	× 活用実績なし	-	× 活用実績なし	-	× 活用実績なし	-				

9	・子育て支援ニュースの発行	◆事業の継続と内容の充実	子育て支援センターにおいて、子育て講座・イベント・子育てサークル・絵本紹介や保育所開放のお知らせなどの子育て関連情報を「子育て支援ニュース」として毎月発行	● 月1回発行 900部配布	-	● 月1回発行 900部配布	-	● 月1回発行 900部配布	-	● 月1回発行 「げんき」750部配布 「風の子」750部配布	-						9	
10	・子育て支援ボランティアの育成	◆事業の継続	「子育て支援ボランティア講座」の開催 子育てボランティア（希望者）の登録 市が実施する各種子育て支援事業への子育て支援ボランティアの派遣	○ 年2回開催 登録数 全81人 ● 年3回実施 延べ47人派遣	-	○ 年2回開催 登録数 全96人 ● 年3回実施 延べ52人派遣	-	● 年2回開催 登録数 全87人 ● 年3回実施 延べ62人派遣	-	● 年2回開催 登録数 全90人 ● 年3回実施 延べ47人派遣	-						10	
11	・その他育児支援に関すること	◆事業の継続と実施内容の充実	子育て支援センターを一般開放し、ミニ事業等を実施  町内会館を活用することにより、子育て支援センターの保育士が地域に向き、親と子が気軽に参加し交流し合える場を開設し、ミニ事業、遊び手作りおもちゃ制作の指導、育児相談を試行的に実施（「げんきがまちにやってくる！」）※19年度から本格実施 「子育て講座」として、親のライフシチュを目的とした手芸や講演会（託児あり）の開催や親子リズムあそび等を実施（父親を対象にした親子リズムあそびも実施） 小樽市全域の親子を対象に手づくりおもちゃの露店、パネルシアターなどの出し物による「ちびっこフェスティバル」を開催 子育てや子の発達に不安をもつ親子等が、保育所の子どもたちとの交流を通して、適切な子育てに取り組めるよう支援を実施	● 週2回実施 （※別表3-2） ○ 年4回実施 参加者 90組 ○ 年6回実施 参加者 106組 ○ 年1回実施 参加者 90組 ● 年35回実施 参加者 延べ165組	-	○ 週2回実施 （※別表3-2） ○ 年21回開催 参加者 310組 ○ 年6回実施 参加者 132組 ○ 年1回実施 参加者 119組 ● 年38回実施 参加者 延べ192組	-	● 週2回実施 （※別表3-2） ○ 年31回開催 参加者 338組 ○ 年6回実施 参加者 127組 ○ 年1回実施 参加者 146組 ● 年34回実施 参加者 延べ128組	-	● 週2回実施 （※別表3-2） ○ 年34回開催 参加者 444組 ○ 年6回実施 参加者 99組 ○ 年1回実施 参加者 187組 ● 年38回実施 参加者 延べ152組	-						11	
12	つどいの広場事業	◆新設1か所	乳幼児とその保護者を対象に、親と子が気軽に参加し交流し合える場（わくわく広場）を朝里幼稚園の新園舎に開設し、ミニ事業、講座、育児相談を実施  「つどいの広場事業」の類似事業として、子育て支援ボランティアが中心となり、銭函市民センターにつどいの場（あそびの広場）を開設し、ミニ事業、育児相談を実施  小樽市高齢者懇談会「杜のつどい」が、親と子が気軽に集える場「杜ひろランド」を市内中心部、産業会館1階に開設し、会員ボランティアと交流を図るとともに高齢者の持つ子育て経験などを活用した育児相談などを実施	◎ 週3回実施 利用者 延べ2,411組 ◎ 週1回実施（10月開始） 利用者 延べ458組	5,765	● 週3回実施 利用者 延べ1,931組	3,600	● 週3回実施 利用者 延べ2,763組	3,600	● 週3回実施 利用者 延べ2,565組	3,600						子育て支援課	12
13	保育所・幼稚園での子育て相談	◆事業の継続	日常の業務の中で、保護者からの各種相談に対応するとともに必要な情報提供を実施	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-						子育て支援課 学校教育課	13

【基本施策 イ 保育サービスの充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
14	待機児童の解消	◆定員拡大（認可保育所定員1,555人）	待機児童の解消のため、認可保育所の入所定員の拡大を実施	○ 定員拡大 10人 (公立銭函保育所) 全体定員 1,515人	21,431	○ 定員拡大 15人 (民間2か所) 全体定員 1,530人	-	× 定員増なし	-	× 定員増なし	-			子育て支援課	14
15	延長保育事業	◆実施保育所の拡大	保護者の就労形態の多様化に対応するため、保育時間の延長を実施	● 【実施状況】 認可保育所5か所（公立2か所、民間3か所）認可外 保育施設6か所	14,692	○ 【実施状況】 認可保育所6か所（公立2か所、民間4か所）認可外 保育施設7か所	18,686	● 【実施状況】 認可保育所6か所（公立2か所、民間4か所）認可外 保育施設7か所	18,504	● 【実施状況】 認可保育所6か所（公立2か所、民間4か所）認可外 保育施設7か所	18,581			子育て支援課	15
16	産休明け保育事業	◆実施保育所及び定員の拡大	就労と育児の両立というニーズに対応し、生後8週間～6カ月未満の児童を対象とする保育サービスを実施	● 【実施状況】 認可保育所15か所（公立3か所、民間12か所）認可外 保育施設6か所	21,236	● 【実施状況】 認可保育所15か所（公立3か所、民間12か所）認可外 保育施設6か所	20,939	● 【実施状況】 認可保育所15か所（公立3か所、民間12か所）認可外 保育施設6か所	21,312	● 【実施状況】 認可保育所15か所（公立3か所、民間12か所）認可外 保育施設6か所	19,240			子育て支援課	16
(1)	一時保育事業			※No.1再掲	(4,056)	※No.1再掲	(4,379)	※No.1再掲	(3,984)	※No.1再掲	(4,135)			子育て支援課	(1)
17	休日保育事業	◆市内中心部の認可保育所1か所において実施の検討	日曜日・祝日勤務等に対応するため、認可保育所に入所している1歳以上の児童を対象とする保育サービスを実施	- 未実施	-	- 未実施	-	◎ 【実施状況】 認可保育所1か所 (民間1か所)	1,870	● 【実施状況】 認可保育所1か所 (民間1か所)	2,805			子育て支援課	17
18	障がい児保育	◆事業の継続	ノーマライゼーションの促進と保護者のニーズに対応するため、障がい児保育を実施	● 【実施状況】 認可保育所4か所 (公立2か所、民間2か所)	2,376	○ 【実施状況】 認可保育所7か所 (公立4か所、民間3か所)	4,307	○ 【実施状況】 認可保育所8か所 (公立5か所、民間3か所)	5,328	● 【実施状況】 認可保育所7か所 (公立5か所、民間2か所)	3,552			子育て支援課	18
19	保育所地域活動事業	◆事業の継続	保育所児童と地域のお年寄りとの世代間交流、地域の子どもの異年齢児交流、及び一般家庭の親子を対象に保育所開放を実施	● 【実施状況】 認可保育所13か所 (※別表4-1)	1,693	● 【実施状況】 認可保育所13か所 (※別表4-1)	1,700	● 【実施状況】 認可保育所13か所 (※別表4-1)	1,653	● 【実施状況】 認可保育所12か所 (※別表4-1)	1,548			子育て支援課	19
20	保育施設の整備	◆事業の継続と充実	保育環境の改善や待機児童解消・保育サービス向上のため、保育施設の整備を実施	○ (※別表4-2)	25,112	● (※別表4-2)	7,204	● (※別表4-2)	1,522	● (※別表4-2)	80,769			子育て支援課	20
21	認可外保育施設支援事業	◆事業の継続	地域の保育サービスの充実に積極的に取り組んでいる認可外保育施設への助成を実施	● 【助成実績】 認可外保育施設4か所	7,150	● 【助成実績】 認可外保育施設4か所	6,660	● 【助成実績】 認可外保育施設4か所	6,720	● 【助成実績】 認可外保育施設4か所	6,460			子育て支援課	21
22	保育サービス評価事業	◆評価事業導入の検討	未実施	- 未実施	-	- 未実施	-	- 未実施	-	- 未実施	-			子育て支援課	22

【基本施策 ウ 子育て支援のネットワークづくり】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
(7)	地域子育て支援センター事業													子育て支援課	(7)		
23	子育てガイドブックの作成	◇「子育てガイドブック」の更新と配付の継続	子育て家庭の情報誌として「子育てガイドブック」を作成(更新)し、母子手帳交付時や子どものいる転入家庭に配付(子育て支援センター等に常備)	◎	※No.7～11再掲 4,000部作成	(2,698)	●	※No.7～11再掲 対象世帯に配付	(2,660)	●	※No.7～11再掲 対象世帯に配付	(2,665)	●	※No.7～11再掲 対象世帯に配付	(2,605)	子育て支援課	23
24	ホームページによる情報発信	◇事業の継続と内容の充実	市のホームページに「子育てガイドブック」を掲載し、子育て支援情報の随時更新を行い最新情報を提供	●	常設	-	●	常設	-	●	常設	-	●	常設	-	子育て支援課	24

【基本施策 エ 児童の健全育成】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
	子どもの居場所づくりの推進(おたる子どもプラン協議会)		休日や放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」をつくり、遊びやスポーツ、体験学習など様々な学習機会を提供するとともに、多くの子どもたちが参加できるような情報を提供											生涯学習課			
25	・地域子ども教室推進事業	◇小学校全28校(18年度より全27校)での実施拡大(土曜日)と「絵本の読み聞かせ」など実施プログラムの充実 ◇実施小学校の拡大(平日)	土曜日の午前中、学校施設を利用して、地域のボランティアがスポーツや文化活動などの指導を行い、子どもが安心して活動できる場所と機会をつくるため「地域子ども教室推進事業」を実施。学期毎に関係者の反省会を行い、事業の改善を図りながら実施	○	全28校で実施 参加児童数 延べ約2万人 (長期休業期間及び連休を除く全ての土曜日の午前中)	600	●	全27校で実施 参加児童数 延べ約1万4千人 (長期休業期間及び連休を除く全ての土曜日の午前中)	532	●	全27校で実施 参加児童数 延べ約1万2千人 (長期休業期間及び連休を除く全ての土曜日の午前中)	418	●	全27校で実施 参加児童数 延べ約1万4千人 (長期休業期間及び連休を除く全ての土曜日の午前中)	351	生涯学習課	25
26	・子ども地域活動促進事業	◇事業の継続と新規活動の取組	生活体験や自然体験など様々な体験的学習機会を提供、「蘭島川水辺の楽校」を実施	○	【実施状況】 参加数 延べ 児童739人 大人 75人	-	◇	【実施状況】 参加数 15組 33人	-	◇	【実施状況】 参加数 10組 24人	-	×	事業終了	-	生涯学習課	26
27	・土曜学校開放事業	◇「地域子ども教室推進事業」との事業統合を検討	学校週5日制に対応し、土曜日の午前中に小学校の体育館などの学校施設を子どもと保護者に開放することにより、遊びやスポーツを通じた交流を促進17年度に「地域子ども教室推進事業」との事業統合を実施	◇	※No.25と事業統合	-	◇	※No.25と事業統合	-	◇	※No.25と事業統合	-	◇	※No.25と事業統合	-	生涯学習課	27
28	・子ども情報誌「大すきおたる」発行事業	◇事業の継続と内容の充実	子どもを対象とした各種教室・講座、イベントを「スポーツ」「工作・実験・ものづくり」「自然観察・体験活動」「展覧会」などジャンル別にまとめた情報を提供	●	9000部発行(各学期末) 全小中学校に配布	-	●	9000部発行(各学期末) 全小中学校に配布	-	●	9000部発行(各学期末) 全小中学校に配布	-	×	事業休止	-	生涯学習課	28
29	社会教育施設を活用した学習機会の提供	◇事業の継続と充実	各社会教育施設の特徴を生かした教室・講座など子ども向けプログラムづくり、子どもたちが楽しく、気軽に参加できる場の提供を行うとともに学校と連携した出前講座を実施											生涯学習課	29		
			図書館…「移動子ども図書館」「おはなしの会」「ブックスタート事業」等の実施	●	入館者数 本館 204,631人 分館 2,505人 (※別表5-1、5-2)	-	●	入館者数 本館 207,279人 分館 2,498人 (※別表5-1、5-2)	-	●	入館者数 本館 206,267人 分館 2,568人 (※別表5-1、5-2)	-	●	入館者数 本館 208,115人 分館 2,458人 (※別表5-1、5-2)	-		
			総合博物館…「ジュニア実験実習講座」等の実施	●	入館者数 12,489人	45	●	入館者数 小人 11,921人	-	●	入館者数 小人 22,839人	-	●	入館者数 小人 29,078人	-		
			青少年科学技術館…「サイエンススクール」、ジュニア実験実習講座」等の実施	●	入館者数 42,098人	10	●	入館者数 30,323人	-	×	H18.12閉館	-	×	H18.12閉館	-		
			文学館・美術館…小学生向け「文学講座」「美術講座」等の実施	●	《文学館》小中学生 入館者数 1,042人 《美術館》小中学生 入館者数 901人	-	●	《文学館》小中学生 入館者数 976人 《美術館》小中学生 入館者数 1,015人	-	●	《文学館》小中学生 入館者数 909人 《美術館》小中学生 入館者数 869人	-	●	《文学館》小中学生 入館者数 860人 《美術館》小中学生 入館者数 960人	-		
			総合体育館…「トランポリン教室(春休み・夏休み)」・「体操教室(冬休み)」の実施	●	利用者数 6,519人 小中学生 3,870人 高校生 2,649人	-	●	利用者数 12,506人 小中学生 6,334人 高校生 6,172人	-	●	利用者数 12,508人 小中学生 7,005人 高校生 5,503人	-	●	利用者数 13,148人 小中学生 7,583人 高校生 5,565人	-	生涯スポーツ課	
			室内水泳プール…「水泳教室」の実施	●	利用者数 18,329人 小中学生 17,282人 高校生 1,047人	-	●	利用者数 15,781人 小中学生 15,338人 高校生 443人	-	●	利用者数 4,000人 小中学生 3,828人 高校生 172人	-	×	H19.6閉館	-		
			高島小学校温水プール…「水泳教室」の実施				◎	利用者数 10,306人 小中学生 10,100人 高校生 206人					●	利用者数 14,287人 小中学生 14,132人 高校生 155人			

30	小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組	◇事業の継続と充実	遊びを通じての仲間づくりや子どもの社会性を育み、地域子供会リーダーを発掘するため、地域に根ざした活動や広域的な交流活動を行っている地域子供会への支援を実施	●	(※別表6-1、6-2、6-3)	1,618	●	(※別表6-1、6-2、6-3)	1,180	●	(※別表6-1、6-2、6-3)	971	●	(※別表6-3)	300	青少年課	30
				●	補助金の交付	160	●	補助金の交付	160	●	補助金の交付	160	●	補助金の交付	160		
				●	12会場で開催 参加者 児童308人	80	●	11会場で開催 参加者 児童296人	65	×	参加者なし	-	●	勤労青少年ホームで実施 参加者 24人	10		
				●	シニアリーダーの会「しらかば」の養成 子供会体験園の取組を実施 子ども会の交流会、子供会下の句かるた大会を開催 新年子ども会を開催												
31	小樽市青少年センター運営協議会の取組	◇事業の継続と充実	関係機関・団体が構成する「小樽市青少年センター運営協議会」を設置しており、青少年センターを拠点に、青少年非行の防止、有害環境の浄化、薬物等乱用防止対策など、地域ぐるみで青少年のためのより良い環境づくり対策における各種取組を実施	●	660回実施 従事者 2,446人	3,842	●	659回実施 従事者 2,333人	3,872	●	662回実施 従事者 2,301人	3,760	●	651回実施 従事者 1,940人	3,355	青少年課	31
				●	年2回実施（7月、11月）	22	●	年2回実施（7月、11月）	15	●	20年2月実施	-	●	20年11月実施 21年3月実施	-		
				●	5回実施 利用者 149人	-	●	2回実施 利用者 75人	-	×	利用実績なし	-	×	利用実績なし	-		
				●	街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-	●	街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-	●	街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-	●	街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-		
				●	有害環境浄化のための書店・コンビニエンスストア・ビデオレンタル店への立入調査を実施												
32	家庭児童相談室の取組	◇事業の継続、相談機能の充実及び他機関との連携強化	勤労青少年ホーム内に「家庭児童相談室」を設置し、専任の相談員が本人や家庭・学校からの養育やいじめ・虐待など様々な相談に応じ、アドバイスや支援を実施	●	家庭児童相談 73件 本人相談 14件 (※別表7)	4,676	●	家庭児童相談 75件 本人相談 14件 (※別表7)	3,176	●	家庭児童相談 36件 本人相談 7件 (※別表7)	1,608	●	家庭児童相談 15件 本人相談 2件 (※別表7)	1,512	青少年課	32
				●	《塩谷児童センター》 利用延べ 9,601人 《いなきた児童館》 利用延べ 13,395人 《とみおか児童館》 利用延べ 9,723人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,296 7,208 6,292	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 10,491人 《いなきた児童館》 利用延べ 11,167人 《とみおか児童館》 利用延べ 10,491人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,814 6,940 6,217	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 11,581人 《いなきた児童館》 利用延べ 11,336人 《とみおか児童館》 利用延べ 10,758人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,870 6,940 6,217	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 9,631人 《いなきた児童館》 利用延べ 10,402人 《とみおか児童館》 利用延べ 11,475人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,870 6,940 6,285		
33	児童館での取組	◇事業の継続と充実、児童館整備の検討	「塩谷児童センター」「いなきた児童館」「とみおか児童館」の効率的な運営を図るため、3館の運営業務を小樽市社会福祉協議会に委託し、新規事業を実施するなど事業を充実	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 9,601人 《いなきた児童館》 利用延べ 13,395人 《とみおか児童館》 利用延べ 9,723人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,296 7,208 6,292	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 10,491人 《いなきた児童館》 利用延べ 11,167人 《とみおか児童館》 利用延べ 10,491人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,814 6,940 6,217	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 11,581人 《いなきた児童館》 利用延べ 11,336人 《とみおか児童館》 利用延べ 10,758人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,870 6,940 6,217	●	《塩谷児童センター》 利用延べ 9,631人 《いなきた児童館》 利用延べ 10,402人 《とみおか児童館》 利用延べ 11,475人 (※別表8-1、8-2、8-3)	6,870 6,940 6,285	子育て支援課	33

基本方針（2）母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進

【基本施策 ア 子どもや母親の健康の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
34	妊婦・乳幼児健康診査事業	◇事業の継続	妊婦中の健康管理の向上と妊婦中の異常を早期に発見し、適切な指導、処置を実施	●	受診件数 延べ1,401件	9,454	●	受診件数 延べ1,298件	8,811	●	受診件数 延べ1,214件	8,268	○	受診件数 延べ3,259件	15,359	保健所	34
35	・乳幼児健康診査 （4か月児、10か月児）	◇事業の継続	成長発達の良い乳児期において、乳児の成長発達の確認と健康管理の向上を目指して実施	●	《4か月児》 受診数 696人 (94.8%受診) 《10か月児》 受診数 725人 (96.7%受診)	4,526	●	《4か月児》 受診数 756人 (91.5%受診) 《10か月児》 受診数 749人 (94.8%受診)	4,811	●	《4か月児》 受診数 719人 (92.4%受診) 《10か月児》 受診数 772人 (97.1%受診)	1,211	●	《4か月児》 受診数 690人 (93.4%受診) 《10か月児》 受診数 702人 (95.6%受診)	4,002		35
36	・1歳6か月児健康診査	◇事業の継続	幼児の健全な発達、発育を促すため、幼児期の身体発育、精神発達及び疾病の有無についての健診と歯科健診を実施	●	受診数 785人 (95.0%受診)	610	●	受診数 706人 (95.3%受診)	500	●	受診数 777人 (96.5%受診)	1,668	●	受診数 765人 (96.6%受診)	1,725		36
37	・3歳児健康診査	◇事業の継続	幼児の健全な発達、発育を促すため、幼児期において身体的及び精神発達の面からも最も重要な時期に多角的な総合健診を実施	●	受診数 883人 (91.9%受診)	696	●	受診数 848人 (93.1%受診)	673	●	受診数 729人 (91.9%受診)	2,008	●	受診数 737人 (96.1%受診)	1,946		37

	歯科健診・フツ化物塗布事業等																	保健所		
38	・歯科健診・フツ化物塗布事業	◇事業の継続	子どもの歯科疾患の予防・早期発見のため、保健所において歯科健診を定期的に行うとともに、保育施設や児童福祉施設に出向いても実施	● 対象 29施設 受診数 1,623人 ※別表9	460	● 対象 29施設 受診数 1,542人 ※別表9	417	● 対象 28施設 受診数 1,503人 ※別表9	346	● 対象 27施設 受診数 1,518人 ※別表9	100							保健所	38	
39	・保育施設巡回健康教育事業	◇事業の継続	児童の口腔衛生（歯みがきなど）に関する意識の啓発のため、歯科保健に関する話と歯みがき指導を実施	● 対象 23施設 受診数 1,211人 ※別表9	150	● 対象 23施設 受診数 1,228人 ※別表9	158	● 対象 24施設 受診数 1,164人 ※別表9	178	● 対象 24施設 受診数 1,155人 ※別表9	50									39
(4)	母子訪問指導事業			※No.4再掲	(2,465)	※No.4再掲	(2,547)	※No.4再掲	(2,503)	※No.4再掲	(2,591)							保健所	(4)	
	妊産婦・乳幼児健康教育、健康相談事業等		子どもの健やかな成長・発達を育むため、妊娠中から育児期の継続した健康教育、健康相談の場を通じ育児支援を実施															保健所		
40	・総合健康相談	◇事業の継続	妊娠中から育児期を通じて、児童の疾病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるとともに、適切な成長・発達ができるように総合的な相談を実施	● 年12回 相談件数 261件	91	● 年12回 相談件数 456件	66	● 年6回 相談件数 373件	167	● 年6回 相談件数 370件	98									40
41	・街角こども総合健康相談（カンガルークラブ）	◇事業の継続、開催地区拡大の検討	地域において、保護者が気軽に育児や自分自身の悩みを相談し、地域との交流を図ることを目的に健康相談を実施 H19年度～「まちかど子ども健康相談」に名称変更	● 年24回（市内3か所） 相談件数 951件		○ 年24回（市内4か所） 相談件数 913件		● 年24回（市内4か所） 相談件数 1053件	281	● 年24回（市内4か所） 相談件数 951件	282									41
42	・母親・育児教室	◇事業の継続	妊娠期や育児期にある母親と子どものふれあいを通じ、育児の楽しさを実感できるように育児不安の軽減や仲間づくりを目的とした教室を実施 H19年度～「母親教室」（にこたまクラブ）と「育児教室」（ワハククラブ）に分けて実施。H20年度からは、母親教室の充実をはかり、育児教室は子育て支援部局での開催とした。	● 年6回 参加者 延べ598人	68	● 年6回 参加者 延べ544人	68	● 母親教室 年4回 参加者 延べ139人 ● 育児教室 年5回 参加者 延べ712人	327	● 母親教室 年4回 参加者 延べ161人	143									42
43	・両親学級（パパママ道場）	◇事業の継続	妊婦とその夫を対象として、妊婦疑似体験や赤ちゃんのお風呂の入れ方などの実技体験を実施	● 年5回 参加者 171人	34	● 年5回 参加者 136人	41	● 年5回 参加者 149人	42	● 年5回 参加者 145人	56									43
44	・幼児教室（やんちゃクラブ）	◇事業の継続	言語面・精神面及び社会性において、経過観察が必要な子どもや親子関係・養育環境等で支援が必要な母子に対して集団・個別支援を実施	● 年2回 参加者 延べ93組	1,016	● 年2回 参加者 延べ124組	1,014	● 年2回 参加者 延べ117組	1,237	● 年2回 参加者 延べ137組	1,067									44
45	・発達相談	◇事業の継続、開催回数の拡大	言語・社会性・母子関係について、適切な助言指導を行い健全な成長発達を促すことを目的に個別相談を実施	○ 年47回 相談件数 77件	-	● 年48回 相談件数 90件	-	● 年48回 相談件数 80件	-	● 年48回 相談件数 72件	-									45
46	・テレフォン育児悩みごと相談	◇事業の継続	育児やしつけなど、気軽に相談できるよう電話相談を実施	● 年49回 相談件数 468件	-	● 年49回 相談件数 513件	-	● 年50回 相談件数 565件	-	● 年50回 相談件数 517件	-									46
47	助産施設運営費負担金	◇事業の継続	生活保護世帯や低所得世帯に対し、指定助産施設での出産費用の助成を実施	● 助成件数 32件	9,005	● 助成件数 32件	9,071	● 助成件数 27件	8,533	● 助成件数 29件	9,593							地域福祉課 子育て支援課	47	

【基本施策 イ 食育の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
48	健康づくりのための栄養改善事業	◇事業の継続	乳幼児健康診断、母親・育児教室、総合健康相談、街角こども総合健康相談等、妊産婦、乳幼児及び学童児の望ましい食習慣のための情報を提供	●	3,019件	1,483	●	2,889件	1,237	●	2,916件	1,278	●	3,033件	1,020	保健所	48
49	地区組織活動の支援	◇支援の継続とネットワークの強化	小樽食生活改善協議会の推進員を中心として、食育ボランティアの地区組織活動の支援やネットワークの強化の促進	●	年2回実施 参加者 105人	37	●	年2回実施 参加者 47人	27	●	年2回実施 参加者 72人	9	●	年2回実施 参加者 90人	35	保健所	49
50	かむかむ栄養教室	◇事業の継続と内容の充実	離乳食のすすめ方、乳幼児の栄養やむし歯予防など乳幼児期の発育・発達に応じた食生活等についてアドバイスを実施	●	年6回実施 参加者 48組 97人	70	●	年6回実施 参加者 80組 161人	81	◇	※No.42と事業統合	-	◇	※No.42と事業統合	-	保健所	50
51	学校給食内容充実事業	◇事業の継続と拡大、バイキング方式導入の検討	子どもの食に関する自己管理能力を育むため、セレクトメニューの導入を実施	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	学校給食課	51
52	学校給食啓発事業	◇事業の継続	望ましい食生活の形成につながる家庭の食教育の育成のため、「学校給食だより」の発行や保護者を対象とした給食試食会を開催	●	・たより毎月発行 ・給食試食会 84回実施 参加者 1,352人	-	●	・たより毎月発行 ・給食試食会 83回実施 参加者 1,443人	-	●	・たより毎月発行 ・給食試食会 67回実施 参加者 1,268人	-	●	・たより毎月発行 ・給食試食会 82回実施 参加者 1,282人	-	学校給食課	52

【基本施策 ウ 思春期保健対策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
53	思春期保健相談事業	事業の継続	思春期における性的問題や心と身体の変化や悩みなどに 関し、思春期の子どもや家族などの心身の安定を図 るため、専門の相談窓口を設け電話や来所による相談 を実施	●	《電話相談》年49回実 相談者 67人 《来所相談》 相談者 27人	-	●	《電話相談》年49回実 相談者146人 《来所相談》 相談者25人	-	●	《電話相談》年50回実 相談者26人 《来所相談》 相談者24人	-		保健所	53
54	思春期健康保健教育	事業の継続	小・中学校や高等学校と連携し、喫煙や薬物、性や性 感染症予防に関する正しい知識の普及等を図るため、 医師等が健康保健教育を実施	●	小・中学校 年11回実施 参加者 735人	-	●	小・中学校 年12回実施 参加者 859人	38	●	小・中学校 年19回実施 参加者 1270人	-		保健所	54
55	小・中学校での取組 ・性教育の充実	研修の充実、授業実践 交流の継続	「研究資料」の発行、授業実践交流を実施、講演会を 実施	●	性教育研究会による 授業研究を実施 講演会 1回実施	-	●	性教育研究会による 授業研究を実施 講演会 1回実施	-	●	性教育研究会による 授業研究を実施 講演会 1回実施	-		指導室	55
56	健康教育の推進	研修の充実、関係機関 との連携の充実	「研究資料」の発行、薬物乱用防止教室実施の啓発	●	小学校 8校、 中学校 12校で実施	-	●	小学校 6校、 中学校 10校で実施	-	●	小学校 11校、 中学校 12校で実施	-			56

【基本施策 エ 小児医療の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
57	乳幼児への医療助成事業 ・乳幼児医療助成事業	事業の継続	乳幼児の健康の増進と保持を図ることを目的に、その 家庭の負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●	【助成実績】 延79,516件	154,804	●	【助成実績】 延80,089件	157,560	●	【助成実績】 延75,528件	153,423	○	【助成実績】 延71,599件	124,339	後期高齢・福 祉医療課	57
58	小児慢性特定疾患 治療対策	事業の継続	慢性特定疾患児の医療費負担を軽減するため、医療費 を給付	●	【給付実績】 71件	道費	●	【給付実績】 64件	道費	●	【給付実績】 74件	道費	●	【給付実績】 81件	道費	保健所	58
59	未熟児養育医療事業	事業の継続	指定養育医療機関で未熟児が入院治療を受ける際に、 医療費負担を軽減するため、自己負担額の公費負担を 実施	●	【交付実績】 延47件	5,181	●	【交付実績】 延52件	4,551	●	【交付実績】 延76件	7,710	●	【交付実績】 延39件	3,351	保健所	59
60	身体障害児育成医 療事業	事業の継続	指定医療機関で身体に障がいのある子どもに対して、 生活機能を取り戻すために必要な医療費を給付	●	【給付実績】 64件	道費	●	【給付実績】 43件	道費	●	【給付実績】 40件	道費	●	【給付実績】 61件	道費	保健所	60
61	小児救急医療体制の 整備	地域の小児科を有する病 院との連携により実施	二次医療圏を単位として、地域の小児科を有する病院 が休日における二次医療・救急に対応する。	-	18年度実施に向けて 検討中	-	◎	18年10月より実施 (週1回日曜日)	680	●	週1回日曜日	1,385	●	週1回日曜日	1,369	保健所	61

基本方針(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

【基本施策 ア 次代の親の育成】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
62	小・中学校、高等学 校と幼稚園・保育園 児との交流	事業の継続と拡大	幼稚園・保育園児と小・中学校児童生徒との学校行事 や日常での相互交流を実施	●	保育所地域活動事業 として民間保育所3 か所で異年齢児交流 を実施 小学校 7校 中学校 1校で実施	540	●	保育所地域活動事業 として民間保育所3 か所で異年齢児交流 を実施 小学校 7校 中学校 1校で実施	540	●	保育所地域活動事業 として民間保育所3 か所で異年齢児交流 を実施 小学校 7校 中学校 1校で実施	540	●	保育所地域活動事業 として民間保育所3 か所で異年齢児交流 を実施 小学校 7校 中学校 1校で実施	540	子育て支援課	62
63	インターンシップ 等を活用した交流 促進	事業の継続と促進	高校生のインターンシップやボランティア活動の場と して幼稚園、保育所、児童福祉施設が活用されてお り、こうした機会を利用した高校生と乳幼児との交流 を実施	●	公立保育所7か所 で市内の高校生延べ44 人の受け入れを実施	-	●	公立保育所7か所 で市内の高校生延べ37 人の受け入れを実施	-	●	公立保育所7か所 で市内の高校生延べ44 人の受け入れを実施	-	●	公立保育所6か所 で市内の高校生延べ32 人の受け入れを実施	-	子育て支援課	63
(19)	保育所地域活動事業			※No.19再掲		(1,693)	※No.19再掲		(1,700)	※No.19再掲		(1,653)	※No.19再掲		(1,548)	子育て支援課	(19)

(事業費単位：千円)

## 【基本施策 イ 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備】

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
64	指導方法の向上	◇事業の継続と充実	補充的・発展的学習や習熟度別学習等の実施 教育機器の活用及び指導方法の工夫改善 A・L・T(外国語指導助手)を活用した外国語・国際理解教育の推進 学力テスト等による学力の状況把握、指導と評価の改善 「研究資料」や「手引」の発行、研修会の実施、授業交流会の実施	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-			指導室	64
				● 研修会の実施 9回 参加者 65人	-	● 研修会の実施 7回 参加者 45人	-	● 研修会の実施 5回 参加者 42人	-	● 研修会の実施 4回 参加者 41人	-				
				● 小学校 2校、 中学校 全校で実施	-	● 小学校 3校4回、 中学校 全校で実施	-	● 小学校 6校9回、 中学校 全校で実施	-	● 小学校 13校21回、 中学校 全校で実施	-				
				● 小学校 4校、 中学校 1校で実施	-	● 小学校 3校、中学校 14校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-				
				● 「研究資料」毎月発行 ・「教育課程編成の手 引き」発行 ・「研修会」14回実施 ・「授業交流会」全小 中学校で実施	-	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」14回実施 ・「授業交流会」全小 中学校で実施	-	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」14回実施 ・「授業交流会」全小 中学校で実施	-	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」14回実施 ・「授業交流会」全小 中学校で実施	-				
65	教員の指導力の向上	◇事業の継続と充実 ◇幼稚園・保育所・小学校の連携	研修会の実施、「研究資料」の発行 幼稚園・保育所・小学校の連携に係る他都市事例の検証と方向性の模索	●	-	●	-	●	-	●	-			指導室 子育て支援課	65
				- 検討中	-	- 検討中	-	- 検討中	-	- 検討中	-				
66	心の教育の充実	◇事業の継続と充実	道徳教育の全体計画の整備 「研究資料」の発行、心のノートの活用を指導 体験的な活動等との関連を図った道徳の時間の指導の充実	● 「全体計画」は全小 中学校で整備	-	● 「全体計画」は全小 中学校で整備	-	● 「全体計画」は全小 中学校で整備	-	● 「全体計画」は全小 中学校で整備	-			指導室	66
				●	-	●	-	●	-	●	-				
				● 校長会等での指導	-	● 校長会等での指導	-	● 校長会等での指導	-	● 校長会等での指導	-				
67	体験学習の充実	◇事業の継続と充実 ◇尾道市との青少年交流事業	社会福祉施設との交流、清掃活動等を通じた社会体験学習の推進 おたる自然の村の活用、野菜栽培を通じた自然体験学習の推進 国際感覚を育てることを目的とした姉妹(友好)都市間の少年少女使節団交流 まちづくりの意識の向上と郷土愛を育てることを目的とした尾道市との児童交流	● 小学校 1校、 中学校 6校で実施	-	● 小学校 3校、 中学校 5校で実施	-	● 小学校 8校、 中学校 7校で実施	-	● 小学校 11校、 中学校 8校で実施	-			指導室	67
				● 小学校 18校、 中学校 2校で実施	-	● 小学校 20校、 中学校 5校で実施	-	● 小学校 22校、 中学校 7校で実施	-	● 小学校 22校、 中学校 11校で実施	-				
				● 尾道市へ使節団受入れ 中学生 8人	497	● 尾道市へ使節団派遣 中学生 8人	787	● 尾道市へ使節団受入れ 中学生 5人	75	● 尾道市へ使節団受入れ 小学生 8人 ・ナホトカ市使節団受入れ 小学生 6人、中学生 2人 ● 尾道市へ使節団派遣 中学生 10人	386 577 540			秘書課	
				◎ 尾道市・広島市を訪問 とした尾道市との児童交流 小学 5、6年生 33人	1,000	● 尾道市児童受入れ 小学 6年生 15人	500	x 事業終了	-	x 事業終了	-			生涯学習課	
68	教育相談体制の充実	◇事業の継続と相談機能の充実	子どもの臨床心理に関して専門的な知識及び経験を有する者で、子どもが抱えるストレスの解消やいじめ・不登校などの生徒指導上の課題の未然防止や改善を図ることを目的に学校にスクールカウンセラーを配置 相談窓口の一歩化と市民への周知、他機関との連携	● 5名配置 (市費1名、道費4名) 相談件数 422件 相談回数 553件	-	● 5名配置 (市費1名、道費4名) 相談件数 500件 相談回数 648件	-	● 5名配置 (市費1名、道費4名) 相談件数 581件 相談回数 674件	-	● 6名配置 (市費1名、道費5名) 相談件数 650件 相談回数 766件	-			指導室	68
				● 教育研究所を窓口として実施	-	● 教育研究所を窓口として実施	-	● 教育研究所を窓口として実施	-	● 教育研究所を窓口として実施	-				
(32)	家庭児童相談室の取組			※No.32再掲	(4,676)	※No.32再掲	(3,176)	※No.32再掲	(1,608)	※No.32再掲	(1,512)			青少年課	(32)
69	体育授業の充実	◇事業の継続と充実、新体力テストの実施の検討	研究授業の公開、研究資料の発行、充実及び新体力テストの実施の検討	● 小学校 14校、 中学校 11校で実施	-	● 小学校 14校、 中学校 11校で実施	-	● 小学校 21校、 中学校 13校で実施	-	● 小学校 24校、 中学校 13校で実施	-			指導室	69
70	運動部活動の充実(中学校)	◇取組の継続	運動部活動への地域の指導者の活用	● 地域指導者の活用 6校	-	● 地域指導者の活用 6校	-	● 地域指導者の活用 6校	-	● 地域指導者の活用 7校	-			指導室	70
71	就学時・定期健康診断の充実	◇事業の継続、医師会・歯科医師会・学校薬剤師会等関係機関との連携	就学時健康診断、定期健康診断による疾病等の早期発見、早期治療 検診結果の家庭通知による学校と家庭が連携した健康教育の推進	● 就学時健診 951人 定期健康診断 995人	9,281	● 就学時健診 945人 定期健康診断 9,228人	8,911	● 就学時健診 918人 定期健康診断 8,940人	8,794	● 就学時健診 935人 定期健康診断 8,686人	8,300			学校教育課	71
				● 各家庭へ結果通知	-	● 各家庭へ結果通知	-	● 各家庭へ結果通知	-	● 各家庭へ結果通知	-				
(56)	・健康教育の推進			※No.56再掲	(-)	※No.56再掲	(-)	※No.56再掲	(-)	※No.56再掲	(-)			保健所	(56)



72	開かれた学校づくり	◇取組の継続と評価の公開	学校評議員の設置、活用による開かれた学校づくり、地域に根ざした特色ある学校づくり	● 公開授業の実施 小学校 23校、 中学校 10校で実施	-	● 公開授業の実施 小学校 22校、 中学校 13校で実施	-	● 公開授業の実施 全小中学校で実施	-	● 公開授業の実施 小学校 全校、 中学校 13校で実施	-							指導室	72
			小・中学校生の健全育成に意欲をもつスクールサポーター等の地域人材（学校ボランティア）を活用したカリキュラム編成 学校の教育目標・教育方針等のホームページへの掲載	● 1校に対し1人を活用	-	● 1校に対し1人を活用	-	● 1校に対し1人を活用	-	● 小中学校全校で実施	-								
			教員の自己評価と学校運営の外部評価の実施	● 《自己評価》 全小中学校で実施 《外部評価》 小学校11校、中学校5校で実施	-	● 《自己評価》 全小中学校で実施 《外部評価》 小学校2校、中学校2校で実施	-	● 《自己評価》 全小中学校で実施 《外部評価》 小学校7校、中学校3校で実施	-	● 小中学校全校で実施	-								
73	危機管理体制の取組	◇取組の継続と充実	危機管理マニュアルの作成及び防犯訓練の実施、資料の作成配布 通学路の安全点検及び通学路安全マップの作成	● マニュアル 42校作成 防犯教室 13校開催 安全マップ 37校作成	-	● マニュアル42校作成、防犯教室小学校9校、中学校7校で開催 安全マップ 37校作成 安全点検 38校実施	-	● マニュアル41校作成、防犯教室小学校9校、中学校7校で開催 安全マップ 37校作成 安全点検 38校実施	-	● マニュアル41校作成、防犯教室小学校9校、中学校7校で開催 安全マップ 39校作成 安全点検 41校実施	-							学校教育課 総務管理課	73
74	学校施設の整備	◇事業の継続	学校施設の耐震化整備 耐震化優先度調査の実施 学校施設の改修整備	● 小学校 10校、 中学校 6校で実施	-	● 耐震化整備について検討中	-	● 優先度調査完了	-	● 小学校3校、中学校2校の耐震診断（2次診断）を実施 ● 震上小暖房設備改修	16,464	14,670						総務管理課	74
75	幼稚園教育の充実	◇事業の継続と拡大	各幼稚園で特色あるカリキュラムの編成	● 17各幼稚園で実施	-	● 16各幼稚園で実施	-	● 16各幼稚園で実施	-	● 16各幼稚園で実施	-							学校教育課	75
76	私学（幼稚園）振興補助金の交付	◇事業の継続	学校法人が運営する幼稚園に対し幼稚園教育の充実のため補助金の交付	● 17幼稚園 1,326人	5,967	● 16幼稚園 1,351人	6,080	● 16幼稚園 1,351人	6,080	● 16幼稚園 1,332人	5,994							学校教育課	76
77	幼稚園就園奨励費補助金の交付	◇事業の継続	保護者の負担軽減を図るため保育料の減免を行う幼稚園に対し補助金の交付	● 20幼稚園 1,238人	91,154	● 22幼稚園 1,238人	93,579	● 20幼稚園 1,244人	98,589	● 22幼稚園 1,216人	101,551							学校教育課	77
78	幼稚園障害児指導費補助金の交付	◇実施の継続	ノーマライゼーションの理念のもと障がい児受け入れに取り組んでいる幼稚園に対し補助金の交付	● 4幼稚園 8人	192	● 6幼稚園 16人	384	● 6幼稚園 18人	432	● 9幼稚園 20人	336							学校教育課	78

【基本施策 ウ 家庭や地域の教育力の向上】

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） （17年度～21年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）										所管課	No.			
				17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績						
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費			
79	PTA活動の推進	◇事業の継続と充実	地域や学校と連携した文化・スポーツ・ボランティア活動の実施 研究天竺、ブログ研究会等各種研修会の開催 「子ども110番の家」など子どもの安全を守る取組 単P広報誌や市P連だよりの発行 社明運動参加協力、街頭補導、地域の祭典補導などの実施	○ 地域子ども教室への協力15校 少年団指導29団体 絵本の読みきかせ12校	210	(600)	● 地域子ども教室への協力27校 絵本の読みきかせ12校	210	(532)	● 地域子ども教室への協力27校 絵本の読みきかせ5校	210	(418)	● 地域子ども教室実施27校 絵本の読みきかせ9校	210	(351)		生涯学習課	79
(25)	子どもの居場所づくりの推進（おたる子どもプラン協議会）			● 研修会 7回開催 参加者 約1,200人			● 研修会 7回開催 参加者 約1,200人			● 研修会 7回開催 参加者 約1,200人			● 研修会 7回開催 参加者 約1,200人				生涯学習課	(25)
(30)	小樽市地域子供会育成連絡協議会の取組			● 通学路点検 19校PTA 校区パトロール 7校 「子ども110番の家」全市的に実施		(1,858)	● 通学路点検 19校PTA 校区パトロール 22校 「子ども110番の家」全市的に実施		(1,405)	● 通学路点検 19校PTA 校区パトロール 22校 「子ども110番の家」全市的に実施		(1,131)	● 通学路点検 19校PTA 校区パトロール 22校 「子ども110番の家」全市的に実施		(470)		青少年課	(30)
80	スポーツ少年団の取組	◇事業の継続と拡大	スポーツ少年団の現状 10種目26団体 登録団員441名	● -	-	-	● -	-	-	● -	-	-	● -	-	-		生涯スポーツ課	80
81	総合型地域スポーツクラブの設立	◇マスタープランの作成 ◇準備委員会の設立 ◇総合型地域スポーツクラブの設立	総合型地域スポーツクラブ創設に向け、設立準備委員会の開催や、広報・調査活動、スポーツ教室の実施などを行う。	- 検討中	-	-	● 現状調査の実施 31件 体育協会など関係者への説明 4件	-	-	● 啓発運動 5回 地域説明会 10回 フォーラム開催 1回	-	-	● 啓発運動 8回 会議の開催 5回 スポーツ教室 延べ15回	-	-		生涯スポーツ課	81

基本方針（４）子育てを支援する生活環境の整備

【基本施策 ア 良質な住宅の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.				
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費		
82	公営住宅でのファミリー向け住戸の供給	《17年度～21年度》	広くゆとりのある、ファミリー向け住戸を有する良質な公営住宅の建設・誘致を推進											建築住宅課	82				
			市営オタモイ住宅1号棟全55戸のうち3LDK 8戸	市営オタモイ住宅2号棟全50戸のうち3LDK 12戸	市営オタモイ住宅1・2号棟の建設（全105戸）	◎	うち3LDK 8戸（1号棟）	822,686	●	うち3LDK 12戸（2号棟）	565,500	×	事業完了			-	×	事業完了	-
			市営オタモイ住宅1号棟全55戸のうち3LDK 8戸	市営オタモイ住宅2号棟全50戸のうち3LDK 12戸	市営オタモイ住宅1・2号棟の建設（全105戸）	◇	うち3LDK 25戸	道費	◇	うち3LDK 18戸（C棟）	道費	×	事業完了			-	×	事業完了	-
83	共同住宅建設改良資金融資制度	《17年度～21年度》	良質で低廉な家賃の共同住宅の供給を促進し、居住環境の向上を図るため、共同住宅（賃貸アパート）の建設及び改良を行う方を対象に、必要な資金の融資を実施	●	新規融資決定件数0件	243,449	◇	18年度より新規受付休止	184,178	◇	18年度より新規受付休止	147,401	◇	18年度より新規受付休止	130,770	建築住宅課	83		
			「小樽市住宅マスタープラン」に基づく情報提供の仕組みづくりの推進（仮称）「おたる住まいのセンター」設置についての検討	-	懇談会 1回開催	-	情報収集	-	情報収集	-	情報収集	-	情報収集	-	情報収集	-	建築住宅課	84	

【基本施策 イ 良好な居住環境の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
85	職住近接型の公営住宅の供給	《17年度～21年度》	市営住宅の建設に伴い、子どもからお年寄りまで安心して利用できる広場の整備	●	※No.82再掲	(道費)	×	※No.82再掲	(道費)	●	※No.82再掲	-	×	※No.82再掲	-	建築住宅課	85
86	安心して利用できる広場の整備	《17年度～21年度》	市営住宅の建設に伴い、子どもからお年寄りまで安心して利用できる広場の整備を実施	●	1箇所実施（オタモイ住宅児童遊園）	9,450	×	19年度緑地整備予定	-	●	1箇所実施（オタモイ住宅家庭菜園）	1,575	×	実績なし	-	建築住宅課	86
87	若年者定住促進家賃補助制度	《17年度～21年度》	一定の要件を満たす民間賃貸住宅に入居する新婚世帯に対し、月々の家賃の補助を実施	●	新規補助決定件数24件	10,920	◇	18年度より新規受付休止	9,480	◇	18年度より新規受付休止	5,080	◇	18年度より新規受付休止	1,600	建築住宅課	87
88	シックハウス対策	《17年度～21年度》	公共施設新設・改修時の実施、既存公共施設でのシックハウス対策の実施	●	3件（豊倉小増築、銭函保育所増築、篠路小改修）	30,497	●	5件（オタモイ住宅2号棟、旧堺小学校改修、新博物館改修、消防詰所新築、消防花園出張所改修）	693,651	●	4件（高島小学校プール改修、総合サービスセンター業務室改修、さくら学園幼稚園改修、さくら学園幼稚園改修）	21,056	●	4件（消防署朝里出張所建築工事、図書館カーペット張替工事（その2）、市民センターカーペット張替工事）	112,077	建築住宅課 建築指導課	88

【基本施策 ウ 安全な道路交通環境及び安心して利用できる公共施設の整備】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
89	歩道の整備	《17年度～21年度》	歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、歩道の新設や「あんしん歩行エリア」内のバリアフリー化・高質化を実施	●	(※別表10-1)	8,000	×	事業完了	-					建設事業課	89		
			市道育成院前通線の整備（17年度実施分）	●	(※別表10-1)	86,000	×	事業完了	-								
90	歩道の整備	《17年度～21年度》	市道大通線の整備、市道本通線の整備（17年度実施分）	●	(※別表10-1)	86,000	×	事業完了	-					建設事業課	90		
91	交通安全施設の整備	《17年度～21年度》	道路標識、カーブミラー、区画線、ガードレールなどの交通安全施設の設置・補修	●	(※別表10-2)	35,996	●	(※別表10-2)	35,830	●	(※別表10-2)	34,575	●	(※別表10-2)	28,005	建設事業課	91
92	信号機、横断歩道等の設置	《17年度～21年度》	小中学校、PTA、町内会など地域住民からの信号機、横断歩道などの設置要望等を踏まえ、小樽警察署へ要望・要請を実施	●	【実施状況】 5件	-	●	【実施状況】 3件	-	●	【実施状況】 2件	-	●	【実施状況】 1件	-	生活安全課	92
93	小樽公園の再整備	《17年度～21年度》	平成18年度に行った実施設計をもとに、旧「こどもの国」内に「空の遊びの回廊」（大型遊具）、「大地の遊びの回廊」（大型遊具）及び迷路などの遊具を設置した。	-	小樽公園再整備基本計画策定業務（設計委託）	1,754	◎	小樽公園測量調査業務 小樽公園再整備実施設計委託 小樽公園施設撤去工事	5,219 5,145 11,182	●	こどもの国「遊具」施設等設置工事	41,453	●	こどもの国「遊具」施設等設置工事	22,459	建設事業課 (緑化公園グループ)	93
94	公共施設のバリアフリー化、授乳室・トイレ等の整備	《17年度～21年度》	公共施設の新設又は改修時において、ハートビル法等に基づくバリアフリー化や利用目的に対応した授乳室・トイレ等子育て世帯に配慮した整備を推進	×	整備実績なし	-	●	1件（オタモイ住宅2号棟）	565,500	×	整備実績なし	-	×	整備実績なし	-	建築住宅課	94
95	街路灯整備助成金	《17年度～21年度》	通学路等道路における防犯と交通の安全を図るため、街路灯の設置、改良及び維持管理を行う町内会等の団体に対して助成金を交付	●	整備補助金 町会延59件 維持管理補助金 207団体	4,802 48,000	●	整備補助金 町会延59件 維持管理補助金 204団体	3,407 46,000	●	整備補助金 町会延50件 維持管理補助金 204団体	2,471 45,000	●	整備補助金 町会延39件 維持管理補助金 205団体	2,364 46,600	庶務課	95

基本方針（5）職業生活と家庭生活との両立の推進

【基本施策 ア 多様な働き方の実現と働きやすい環境づくりの整備】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
96	企業への啓発	◇事業の継続	「労働実態調査」で、育児休暇実施状況を把握し、育児休業関連資料により市内企業への啓発促進	●	調査回答 267件	163	●	調査回答 258件	115	●	調査回答 255件	109	●	調査回答 243件	115	商業労政課	96
97	男女平等参画情報誌の発行	◇事業の継続	男女がかかえるさまざまな問題について、共に考え、行動するきっかけを作り、市民一人一人に男女平等参画の意識が高められる情報を提供するため、男女平等参画情報誌「ばるねっと」を発行	●	年1回 発行部数 7,000部	479	●	年1回 発行部数 7,000部	463	●	年1回 発行部数 5,000部	321	●	年1回 発行部数 5,000部	301	男女平等参画課	97
98	男性平等参画セミナーの開催	◇事業の継続	社会のあらゆる分野において男女が対等なパートナーとして参画できる社会の実現をめざして、これにかかわる学習をすることを目的に「男性平等参画セミナー」を開催	●	年4回 参加者 55人	70	●	年4回 参加者 57人	70	●	年3回 参加者 62人	70	●	年4回 参加者 63人	70	男女平等参画課	98
99	男性参加型講座の開催	◇事業の継続	従来の男女の固定的な役割分担をなくするため、「男性の料理教室」などの講座を開催し、子育て中の父親の参加を促進	●	年5回 参加者 31人	30	●	年4回 参加者 70人	24	●	年4回 参加者 72人	24	○	年22回 参加者 142人	132	equal women center	99
100	男女平等参画推進講演会の開催	◇事業の継続	男女平等参画社会の実現に向けて解決すべき課題を広く問題提起し、市民のみならずとも考えることを目的に開催	●	年1回 参加者 252人	94	●	年1回 参加者 101人	112	●	年1回 参加者 94人	82	●	年1回 参加者 80人	5	男女平等参画課	100
101	小・中学校での取組	◇取組の継続と充実	男女平等の視点に立った学校行事の運営や児童・生徒会活動の促進 性別にとらわれず、児童生徒の個性を尊重する教育・進路指導の充実 男女平等の視点に立った教員向け指導資料の作成	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	指導室	101

【基本施策 イ 仕事と子育ての両立の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
(1)	一時保育事業			※No.1再掲	(4,056)	※No.1再掲	(4,379)	※No.1再掲	(3,984)	※No.1再掲	(4,135)		子育て支援課	(1)	
(2)	放課後児童健全育成事業			※No.2再掲	(81,236)	※No.2再掲	(81,937)	※No.2再掲	(83,584)	※No.2再掲	(89,196)		生涯学習課ほか	(2)	
(3)	幼稚園の保育サービス			※No.3再掲	(-)	※No.3再掲	(-)	※No.3再掲	(-)	※No.3再掲	(-)		学校教育課	(3)	
(5)	ファミリーサポートセンター事業			※No.5再掲	(-)	※No.5再掲	(-)	※No.5再掲	(-)	※No.5再掲	(-)		子育て支援課	(5)	
(6)	病後児保育（施設型）			※No.6再掲	(-)	※No.6再掲	(-)	※No.6再掲	(-)	※No.6再掲	(-)		子育て支援課	(6)	
(14)	待機児童の解消			※No.14再掲	(21,431)	※No.14再掲	(-)	※No.14再掲	(-)	※No.14再掲	(-)		子育て支援課	(14)	
(15)	延長保育事業			※No.15再掲	(14,692)	※No.15再掲	(18,686)	※No.15再掲	(18,504)	※No.15再掲	(18,581)		子育て支援課	(15)	
(16)	産休明け保育事業			※No.16再掲	(21,236)	※No.16再掲	(20,939)	※No.16再掲	(21,312)	※No.16再掲	(19,240)		子育て支援課	(16)	
(17)	休日保育事業			※No.17再掲	(-)	※No.17再掲	(-)	※No.17再掲	(-)	※No.17再掲	(-)		子育て支援課	(17)	
(18)	障がい児保育			※No.18再掲	(2,376)	※No.18再掲	(4,307)	※No.18再掲	(5,328)	※No.18再掲	(3,552)		子育て支援課	(18)	
(21)	認可外保育施設支援事業			※No.21再掲	(7,150)	※No.21再掲	(6,660)	※No.21再掲	(6,720)	※No.21再掲	(6,460)		子育て支援課	(21)	
(96)	企業への啓発			※No.96再掲	(-)	※No.96再掲	(-)	※No.96再掲	(-)	※No.96再掲	(-)		商業労政課	(96)	
(97)	男女平等参画情報誌の発行			※No.97再掲	(479)	※No.97再掲	(463)	※No.97再掲	(321)	※No.97再掲	(301)		男女平等参画課	(97)	

基本方針（6）子どもたちの安全の確保

【基本施策 ア 子どもたちを交通事故から守るための活動の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（前期計画） 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
102	交通安全指導・啓発の取組	◇事業の継続と充実	小樽市交通安全運動推進委員会による関係機関の連携と啓発運動の実施 地域や学校と連携した「交通安全教室」「自転車教室」の開催 通学路の安全対策と交通安全指導員の配置 交通安全奉仕員による地域での交通安全運動の推進と普及 シートベルト、チャイルドシートの普及啓発活動	●	【実施状況】 41回	1,926	●	【実施状況】 51回	1,781	●	【実施状況】 49回	1,705	●	【実施状況】 63回	2,032	生活安全課	102
(91)	交通安全施設の整備			●	【実施状況】 72回 交通安全教室 33回 自転車教室 11回 歩行教室 28回	-	●	【実施状況】 63回 交通安全教室 28回 自転車教室 12回 歩行教室 23回	-	●	【実施状況】 71回 交通安全教室 29回 自転車教室 12回 歩行教室 31回	-	●	【実施状況】 69回 交通安全教室 29回 自転車教室 11回 歩行教室 28回	-	建設事業課	(91)
(92)	信号機、横断歩道等の設置			●	指導員配置 8箇所 交通安全運動 24回 実施	10,721	●	指導員配置 8箇所 交通安全運動 24回 実施	10,720	●	指導員配置 8箇所 交通安全運動 25回 実施	10,820	●	指導員配置 8箇所 交通安全運動 20回 実施	10,610	生活安全課	(92)
(95)	街路灯整備助成金			●	【実施状況】 40回	-	●	【実施状況】 50回	-	●	【実施状況】 49回	-	●	【実施状況】 63回	-	庶務課	(95)
(91)	交通安全施設の整備			※No.91再掲	(35,996)	※No.91再掲	(35,830)	※No.91再掲	(34,575)	※No.91再掲	(28,005)		建設事業課	(91)			
(92)	信号機、横断歩道等の設置			※No.92再掲	(-)	※No.92再掲	(-)	※No.92再掲	(-)	※No.92再掲	(-)		生活安全課	(92)			
(95)	街路灯整備助成金			※No.95再掲	(52,802)	※No.95再掲	(49,407)	※No.95再掲	(47,471)	※No.95再掲	(48,964)		庶務課	(95)			

【基本施策 イ 子どもたちを犯罪等の被害から守るための活動の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
103	犯罪等の被害から守るための取組	事業の継続と充実 ◇ 小中学生への防犯ブザーの貸与	PTAが進める「子ども110番の家」についての支援  小中学生への防犯ブザーの貸与や学校での通学指導や防犯講習の実施による防犯意識の啓発  学校や地域への犯罪等に関する情報の提供 ボランティアによる登下校時の防犯パトロールの実施	● 「子ども110番協力の家」のステッカー1,500枚を増刷(各単位PTA・地域町内会配付用等)	100	● 「子ども110番協力の家」のステッカー1,500枚を増刷(各単位PTA・地域町内会配付用等)	100	● 「子ども110番」の自家用車用ステッカー1,600枚を作成(各単位PTA・地域町内会配付用等)	100	● 「子ども110番協力の家」のステッカー1,000枚を増刷(各単位PTA・地域町内会配付用等)	100		生涯学習課	103	
				◎ 防犯ブザー貸与 10,158個	4,800	● 防犯ブザー貸与 953個	-	● 防犯ブザー貸与 950個	-	● 防犯ブザー貸与 916個	-		学校教育課		
				● 防犯教室 13回実施		● 通学路等パトロールボランティア養成講習会4校で実施	-	● 通学路等パトロールボランティア養成講習会4校で実施	-	● 防犯教室 16回実施	-				
				● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-				
				● 14校で実施	-	● 14校で実施	-	● 14校で実施	-	● 38校で実施	-				
(32)	家庭児童相談室の取組			※No.32再掲	(4,676)	※No.32再掲	(3,176)	※No.32再掲	(1,608)	※No.32再掲	(1,512)		青少年課	(32)	
(68)	教育相談体制の充実			※No.68再掲	(-)	※No.68再掲	(-)	※No.68再掲	(-)	※No.68再掲	(-)		指導室	(68)	
(73)	危機管理体制の取組			※No.73再掲	(-)	※No.73再掲	(-)	※No.73再掲	(-)	※No.73再掲	(-)		指導室ほか	(73)	

基本方針(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

【基本施策 ア 児童虐待防止対策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
104	児童虐待防止対策の推進 ・小樽市地域児童虐待防止対策連絡協議会の設置	事業の継続と充実 ◇ 児童福祉法、児童虐待防止法改正による虐待防止体制の強化と充実	児童虐待の防止や早期発見・早期解決のため、関係団体による「小樽市地域児童虐待防止対策連絡協議会」を開催し、連携と相互協力による防止対策の推進(児童福祉法の改正により「小樽市要保護児童対策地域協議会」に移行)	○ 協議会 1回開催	-	○ 協議会 1回開催	-	● 協議会 1回開催	-	● 協議会 1回開催	-		子育て支援課	104	
105	・ネットワーク(ケース)会議の開催	事業の継続と充実	虐待事例ごとに学校、保育所、幼稚園、保健所、民生児童委員、児童相談所など、関係者によるネットワーク(ケース検討)会議を開催し、児童に関する情報交換を通じて、援助体制について検討し、相談・支援・保護等適切な対応を実施	○ ケース検討会議 15回開催	-	○ ケース検討会議 31回開催	-	● ケース検討会議 42回開催	-	● ケース検討会議 29回開催	-			105	
106	・研修、広報・啓発活動の実施	事業の継続と充実	虐待防止のためのセミナー、研修の開催、各種啓発資料の配付 「児童の権利に関する条約」の広報・啓発活動を推進	● 青少年健全育成フォーラム「トークンおたる」開催	61	● 児童虐待防止の森「シムラ」おたる「子ども会議」開催	130	● 児童虐待防止セミナー開催	-	● 児童虐待防止セミナー開催	-		青少年課	106	
				○ 1回開催	34	● 1回開催	29	● 1回開催	42	● 1回開催	20				
107	児童虐待予防の取組	事業の継続と充実	学校、幼稚園、保育所、保健所など子どもと直接関わる場や各種相談窓口など、育児相談機能の充実、・教員向け啓発資料の配付、・児童生徒向け啓発資料の配付	◇ ※No.7再掲 ※No.32再掲 ※No.40～46再掲 ※No.53再掲 ※No.68再掲	-	◇ ※No.7再掲 ※No.32再掲 ※No.40～46再掲 ※No.53再掲 ※No.68再掲	-	◇ ※No.7再掲 ※No.32再掲 ※No.40～46再掲 ※No.53再掲 ※No.68再掲	-	◇ ※No.7再掲 ※No.32再掲 ※No.40～46再掲 ※No.53再掲 ※No.68再掲	-		子育て支援課 青少年課 保健所 指導室	107	

【基本施策 イ 母子家庭などひとり親家庭等の自立支援の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
108	自立支援事業の推進 ・母子自立支援員設置事業	事業の継続	母子自立支援員を配置し、母子家庭等の相談・自立支援体制の充実と自立への情報を提供	● 相談件数 731件	1,516	● 相談件数 698件	1,454	● 相談件数 688件	1,516	● 相談件数 738件	1,485		子育て支援課	108	
109	・母子寡婦福祉会活動の支援	支援の継続	母子寡婦福祉の充実のため、会の運営活動に対して補助し、母子家庭及び寡婦に対して精神的安定と生活向上のため、その自立に必要な援助を実施	● 補助金交付	100	● 補助金交付	100	● 補助金交付	100	● 補助金交付	100			109	
110	・母子家庭自立支援給付金支給事業	支援の継続	母子家庭の母の安定雇用に必要な資格・免許取得、常用雇用促進のため、「自立支援教育訓練給付金」「高等職業訓練促進給付金」「常用雇用転換奨励給付金」の給付事業を実施	● [給付金] ・自立支援教育訓練給付金 13件 610千円 ・高等職業訓練促進給付金 3件 3,708千円		● [給付金] ・自立支援教育訓練給付金 8件 365千円 ・高等職業訓練促進給付金 2件 1,957千円		● [給付金] ・自立支援教育訓練給付金 7件 266千円 ・高等職業訓練促進給付金 4件 4,944千円		● [給付金] ・自立支援教育訓練給付金 4件 87千円 ・高等職業訓練促進給付金 1件 1,236千円			子育て支援課	110	

111	生活支援事業の推進 ・母子福祉資金貸付事業	◇事業の継続	経済的な自立や子どもの就学などで資金が必要となった場合に、生活相談・資金貸付の受付を実施	● ※No.108再掲 母子相談件数 731件	(1,516)	● ※No.108再掲 母子相談件数 698件	(1,454)	● ※No.108再掲 母子相談件数 688件	(1,516)	● ※No.108再掲 母子相談件数 738件	(1,485)			子育て支援課	111
112	・災害遺児手当の支給	◇支給の継続	交通事故その他の不慮の災害により生計の中心となる者を失った子どもの養育費等の負担軽減を図るため、養育者に対し災害遺児手当を支給	● 支給件数 7件	576	● 支給件数 9件	680	● 支給件数 10件	824	● 支給件数 9件	756				112
113	・児童扶養手当の支給	◇事業の継続	母子家庭等の生活の安定と援助のため、児童扶養手当を支給	● 支給件数 19,682件	799,720	● 支給件数 19,801件	800,424	● 支給件数 19,404件	783,612	● 支給件数 19,359件	778,753				113
114	・母子生活支援施設の利用促進	◇事業の継続	母子家庭等の自立と親や子どもの精神的安定を図るため、母子と一緒に入所できる母子生活支援施設の利用促進	● 利用世帯 延176世帯	26,711	● 利用世帯 延164世帯	27,951	● 利用世帯 延164世帯	26,878	● 利用世帯 延174世帯	27,893				114
115	・ひとり親家庭等医療費助成事業	◇事業の継続	ひとり親家庭等の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	● 助成件数 延31,739件	98,633	● 助成件数 延32,525件	94,067	● 助成件数 延31,714件	86,103	● 助成件数 延30,583件	81,762			後期高齢者福祉医療課	115

【基本施策 ウ 障がい児施策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(前期計画) 《17年度～21年度》	事業実施内容	17年度実績		18年度実績		19年度実績		20年度実績		21年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
116	こども発達支援センター事業	◇事業の継続と充実	16年度に開設した「こども発達支援センター」を総合的センターとし、心身の発達に心配のある子どもの相談や療育を実施 心身の発達に心配のある子どもの保護者への相談等支援 「小樽市障害児早期療育指導委員会」「こども相談室」の開催 児童相談所と連携した「巡回児童相談」の開催 心身に障害のある子どもを指導する幼稚園、保育所、学校等の現場担当者を対象とした「小樽市障害児早期療育セミナー」の開催 他の施設・機関の紹介と連携 保育所・幼稚園を訪問し日常生活、療育についての支援を実施	● 利用者 延2,193人 相談件数 106件	-	● 利用者 延2,197人 相談件数 78件	-	● 利用者 延2,511人 相談件数 80件	-	● 利用者 延3,068人 相談件数 102件	-	-	-	生涯学習課ほか 子育て支援課	116
(2)	放課後児童健全育成事業			● 指導委員会 1回開催 相談室 3回開催	-	● 指導委員会 1回開催 相談室 3回開催	-	● 指導委員会 1回開催 相談室 3回開催	-	● 指導委員会 1回開催 相談室 3回開催	-	-	-		
(18)	障がい児保育			● 巡回児童相談 5回開催	-	● 巡回児童相談 7回開催	-	● 巡回児童相談 7回開催	-	● 巡回児童相談 5回開催	-	-	-		
(2)	放課後児童健全育成事業			● 年1回開催 (参加者 76人)	-	● 年1回開催 (参加者 55人)	-	● 年1回開催 (参加者 67人)	-	● 年1回開催 (参加者 57人)	-	-	-		
(18)	障がい児保育			● 随時 訪問件数 60件	-	● 随時 訪問件数 59件	-	● 随時 訪問件数 95件	-	● 随時 訪問件数 82件	-	-	-	生涯学習課ほか (2)	
117	他の障がい児福祉施設・事業との連携	◇連携の強化	福祉法人や民間が運営する児童福祉施設・事業のサービス内容の情報提供、利用者ニーズに応じた施設紹介の実施	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-	-	-	地域福祉課 子育て支援課	117
118	小樽市就学指導委員会の取組	◇取組の継続と充実	教育上特別な配慮を要する新入学児童の心身の障害の種類、程度等について、調査及び審議	● 就学指導委員会 3回開催	900	● 就学指導委員会 3回開催	872	● 就学指導委員会 4回開催	307	● 就学指導委員会 4回開催	173			学校教育課	118
	小樽市こども支援部会の取組		市立小中学校からの申し出に応じて、LD・ADHD・高機能自閉症等か否かの判断、望ましい教育的対応等を示し、特別支援教育を充実	◎ こども支援部会 1回開催	833	◎ こども支援部会 9回開催	773								
119	・障害児福祉手当	◇事業の継続	日常生活で常時介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給	● 支給件数 1,525件	22,006	● 支給件数 1,379件	19,842	● 支給件数 1,361件	19,586	● 支給件数 1,327件	19,082			地域福祉課	119
120	・特別児童扶養手当	◇事業の継続	20歳未満の障がい児を監護、療育している方に特別児童扶養手当を支給	● 申込(認定請求24件、所得状況届205件、その他123件)	道費	● 申込(認定請求34件、所得状況届199件、その他94件)	道費	● 申込(認定請求39件、所得状況届215件、その他112件)	道費	● 申込(認定請求30件、所得状況届216件、その他116件)	道費			子育て支援課	120
121	・重度心身障害者医療費助成事業	◇事業の継続	重度心身障がい者(児童を含む)の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	● 助成件数 延77,628件	503,400	● 助成件数 延81,987件	532,924	● 助成件数 延82,460件	483,200	● 助成件数 延85,706件	483,024			後期高齢者福祉医療課	121
122	・補装具・日常生活用具・自助具の給付・修理・貸与	◇事業の継続	日常生活や活動を容易にするために必要な各種用具等の給付・修理・貸与を実施	● 補装具の給付・修理 給付等件数 264件 日常生活用具の給付・貸与 給付等件数 4件	14,592 299	● 補装具の給付・修理 給付等件数 177件 日常生活用具の給付・貸与 給付等件数 91件	13,643 1,254	● 補装具の給付・修理 給付等件数 94件 日常生活用具の給付・貸与 給付等件数 244件	8,860 2,871	● 補装具の給付・修理 給付等件数 90件 日常生活用具の給付・貸与 給付等件数 243件	12,949 2,891			地域福祉課	122
123	・バリアフリー等住宅改造の支援	◇事業の継続	障がい児のいる世帯等が住宅を改造する場合に、日常生活の向上を図るため、住みやすく、安全で快適な生活ができるよう、住宅改造の相談・助言及び改造案の提示を実施(必要な資金を無利子で融資)	× 相談件数 0件	-	× 相談件数 0件	-	× 相談件数 0件	-	× 相談件数 0件	-			地域福祉課	123

小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

【平成20年度事業実績】 (前期計画 平成17年度～平成21年度)

別表1(※20年度の放課後児童クラブ開設時間)

	2 放課後児童健全育成事業		
	平日	土曜日 夏・冬・春休み	日曜日・祝日 年末年始
	各小学校	下校時～18:00	8:30～18:00
小樽養学校	下校時～17:15	8:00～17:15	休会+土曜も含む
勤労女性センター	下校時～18:00	8:30～18:00	休会
塩谷児童センター	下校時～18:00	9:00～18:00	休会
いなきた児童館	下校時～18:00	9:00～18:00	休会

別表2

	4 母子訪問指導事業					
	妊産婦延件数	新生児延件数	未熟児延件数	乳児延件数	幼児延件数	
17年度	443件	322件	125件	60件	48件	17年度
18年度	428件	319件	111件	87件	38件	18年度
19年度	397件	291件	121件	56件	39件	19年度
20年度	445件	329件	75件	44件	18件	20年度
21年度						21年度

別表3-1(地域子育て支援センター事業)

	8 子育てサークル等の育成・支援						物品貸出し事業		出前支援事業			
	親子で遊ぼう (「てくてく」コース)		なかもといっしょ (「すきっぷ」コース)		すくすくひよこくらぶ		がやがやあひるくらぶ		貸出件数	物品数 (げんき・風の子)		
	実施状況	参加数	実施状況	参加数	実施状況	参加数	実施状況	参加数				
17年度	年32回	延345組	年31回	延281組	年31回	延168組	年54回	延196組	72件	160	2件	17年度
18年度	年30回	延366組	—	—	年35回	延211組	年35回	延173組	37件	117	3件	18年度
19年度	年30回	延419組	—	—	年23回	延204組	—	—	29件	57	3件	19年度
20年度	年36回	延347組	—	—	年25回	延252組	—	—	32件	48	7件	20年度
21年度												21年度

別表3-2(地域子育て支援センター事業)

	11 その他育児に関すること センター開放とミニ事業の実施				
	げんき(奥沢)		風の子(赤岩)		
	実施状況	参加数	実施状況	参加数	
17年度	年47回	延1,177組	年48回	延133組	17年度
18年度	年46回	延1,377組	年97回	延847組	18年度
19年度	年94回	延2,586組	年100回	延521組	19年度
20年度	年94回	延2,630組	年96回	延660組	20年度
21年度					21年度

別表4-1

	19 保育所地域活動事業								
	郷土文化伝承		世代間交流		異年齢児交流		保育所開放		
	公立	民間	公立	民間	公立	民間	公立	民間	
17年度	—	—	3か所	3か所	—	3か所	5か所	—	17年度
18年度	—	—	3か所	3か所	—	3か所	5か所	—	18年度
19年度	—	—	3か所	3か所	—	3か所	5か所	—	19年度
20年度	—	—	3か所	3か所	—	3か所	4か所	—	20年度
21年度									21年度

別表4-2

	20 保育施設の整備					
	全体(補修費)		各施設(増築・改修費)			
17年度	補修	3,005千円	増築	21,431千円	銭函保育所	17年度
			施設整備補助	676千円	認可外2か所	
18年度	補修	2,563千円	改修	4,641千円	手宮保育所	18年度
19年度	補修	1,522千円	—	—	—	19年度
20年度	補修	2,473千円	改修	4,631千円	奥沢・銭函保育所	20年度
			施設整備補助	73,530千円	認可 1か所	
			施設整備補助	135千円	認可外1か所	
21年度	補修					21年度

別表5-1(図書館)

	29 社会教育施設を活用した学習機会の提供								
	入館者数				登録者数				
	本館		分館		本館		分館		
17年度	294日	204,631人	101日	2,505人	15,820人	138人	845人	16,803人	17年度
18年度	294日	207,279人	104日	2,498人	18,519人	185人	1,091人	19,795人	18年度
19年度	298日	206,267人	103日	2,568人	20,830人	212人	1,303人	22,345人	19年度
20年度	297日	208,115人	103日	2,458人	23,102人	223人	1,477人	24,802人	20年度
21年度									21年度

別表5-2(図書館)

	29 社会教育施設を活用した学習機会の提供													
	蔵書数			貸出者数及び貸出冊数										
	本館	分館	移動図書館	本館			分館			移動図書館				
17年度	209,999冊	6,759冊	15,244冊	68,510人	290,285冊	2,002人	6,258冊	5,701人	28,611冊	29,152人	63,784冊	105,365人	388,938冊	17年度
18年度	217,627冊	7,081冊	14,761冊	69,509人	298,666冊	2,022人	5,848冊	5,822人	31,804冊	60,364人	80,398冊	137,717人	416,716冊	18年度
19年度	228,865冊	7,395冊	15,684冊	71,858人	308,456冊	2,049人	7,271冊	5,904人	30,948冊	60,256人	82,036冊	140,067人	428,711冊	19年度
20年度	238,666冊	7,414冊	16,535冊	74,952人	329,804冊	1,614人	6,336冊	6,312人	32,722冊	57,090人	87,542冊	139,968人	456,386冊	20年度
21年度														21年度

別表6-1

	30 小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組 「数育少年の船」(小樽市内地域子供会会員との交流)										
	実施時期	小樽市参加者				数育市参加者				総合計	
		児童	サブリーター	指導者	合計	児童	サブリーター	指導者	合計		
17年度	7月	30人	6人	11人	47人	32人	6人	5人	43人	90人	17年度
18年度	7～8月	28人	16人	2人	46人	20人	4人	4人	28人	74人	18年度
19年度	7月	20人	4人	3人	27人	20人	4人	4人	28人	55人	19年度
20年度	中止	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20年度
21年度											21年度

別表6-2

	30 小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組 ジュニアリーダー養成研修小樽市「少年の船」					
	実施時期	参加者				
		児童	サブリーター	指導者	合計	
17年度	8月	30人	6人	5人	41人	17年度
18年度	8月	28人	6人	3人	37人	18年度
19年度	7～8月	20人	4人	3人	27人	19年度
20年度	中止	—	—	—	—	20年度
21年度						21年度

別表6-3

	30 小樽市地域子供会育成連絡協議会の取組 小樽市・利礼3町児童交流育成事業											
	開催地 (交互開催)	実施時期	小樽市参加者				利礼3町参加者					総合計
			児童	サブリーター	指導者	合計	児童	サブリーター	指導者	合計		
17年度	利尻富士町	8月	20人	5人	3人	28人	25人	8人	8人	41人	69人	17年度
18年度	小樽市	7月	15人	4人	2人	21人	25人	8人	3人	36人	57人	18年度
19年度	礼文町	8月	15人	3人	2人	20人	29人	2人	7人	38人	58人	19年度
20年度	小樽市	7～8月	18人	6人	1人	25人	30人	6人	3人	39人	64人	20年度
21年度											21年度	

別表7

	32 家庭児童相談室の取組												
	相談件数合計		未就学		小学生		中学生		高校生		その他		
	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	
17年度	73件	14件	11件	—	25件	3件	25件	8件	9件	1件	3件	2件	17年度
18年度	75件	14件	16件	—	22件	3件	27件	2件	5件	6件	5件	3件	18年度
19年度	36件	7件	10件	—	10件	1件	13件	4件	1件	1件	2件	1件	19年度
20年度	15件	2件	1件	—	4件	—	5件	2件	4件	—	1件	—	20年度
21年度													21年度

別表8-1

	33 児童館での取組							
	開館日数	塩谷児童センター利用状況						
		利用者数						
	幼児	小学生	中学生	一般	合計	日平均		
17年度	293日	554人	7,883人	556人	608人	9,601人	33人	17年度
18年度	308日	524人	8,599人	331人	739人	10,193人	33人	18年度
19年度	308日	380人	10,294人	252人	655人	11,581人	38人	19年度
20年度	307日	224人	8,687人	237人	483人	9,631人	31人	20年度
21年度								21年度

別表8-2

	33 児童館での取組							
	開館日数	いなきた児童館利用状況						
		利用者数						
	幼児	小学生	中学生	一般	合計	日平均		
17年度	308日	2,716人	7,981人	181人	2,517人	13,395人	44人	17年度
18年度	308日	2,019人	6,968人	209人	1,971人	11,167人	36人	18年度
19年度	308日	1,919人	7,389人	194人	1,834人	11,336人	37人	19年度
20年度	307日	1,835人	6,649人	215人	1,703人	10,402人	34人	20年度
21年度								21年度

別表8-3

	33 児童館での取組							
	開館日数	とみおか児童館利用状況						
		利用者数						
	幼児	小学生	中学生	一般	合計	日平均		
17年度	304日	1,452人	5,607人	595人	2,069人	9,723人	32人	17年度
18年度	308日	1,525人	6,572人	567人	1,827人	10,491人	34人	18年度
19年度	308日	1,211人	6,923人	1,028人	1,596人	10,758人	35人	19年度
20年度	308日	1,278人	7,549人	797人	1,851人	11,475人	37人	20年度
21年度								21年度

別表9(歯科健診・フッ化物塗布事業等)

	38 歯科健診・フッ化物塗布事業						39 保育施設巡回健康教育事業			
	対象施設	対象数	受診数	受診率	塗布数	塗布率	健康相談数	対象施設		受講数
17年度	29施設	1,812人	1,623人	89.6%	988人	60.9%	262人	23施設	1,211人	17年度
18年度	29施設	1,749人	1,542人	88.2%	1,018人	66.0%	280人	23施設	1,228人	18年度
19年度	28施設	1,746人	1,503人	86.1%	1,028人	68.4%	273人	24施設	1,164人	19年度
20年度	27施設	1,686人	1,518人	90.0%	1,016人	66.9%	289人	24施設	1,155人	20年度
21年度										21年度

別表10-1(歩道の整備)

	89 歩道の 신설		90 歩道の 신설・バリアフリー化・高質化(カラー舗装等)				
	市道育成院前通線の整備		市道大通線の整備		市道本通線の整備		
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
17年度	歩道 W=2.5m L=140m	8,000千円	歩道 W=3.5m L=164m	42,000千円	歩道 W=3.25m L=148m	44,000千円	17年度
18年度	事業完了		事業完了		事業完了		18年度
19年度							19年度
20年度							20年度
21年度							21年度

別表10-2

	91 交通安全施設の整備										
	区画線標示委託費		道路標識整備工事費		カーブミラー整備工事費		防護柵設置工事費			歩道整備等工事費	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費
17年度	161,485m	16,800千円	20基	4,704千円	5基	1,410千円	265m	8,247千円	109m	4,835千円	17年度
18年度	153,985m	18,795千円	23基	4,345千円	12基	578千円	332m	9,958千円	219m	2,154千円	18年度
19年度	157,580m	18,743千円	1基	50千円	6基	1,639千円	262m	11,118千円	24m	3,025千円	19年度
20年度	159,865m	18,197千円	14基	826千円	3基	1,408千円	143m	6,526千円	9m	1,048千円	20年度
21年度											21年度